

令和3年度補助事業の概要
(公益社団法人 神戸海難防止研究会)

海域別海難防止に関する事業

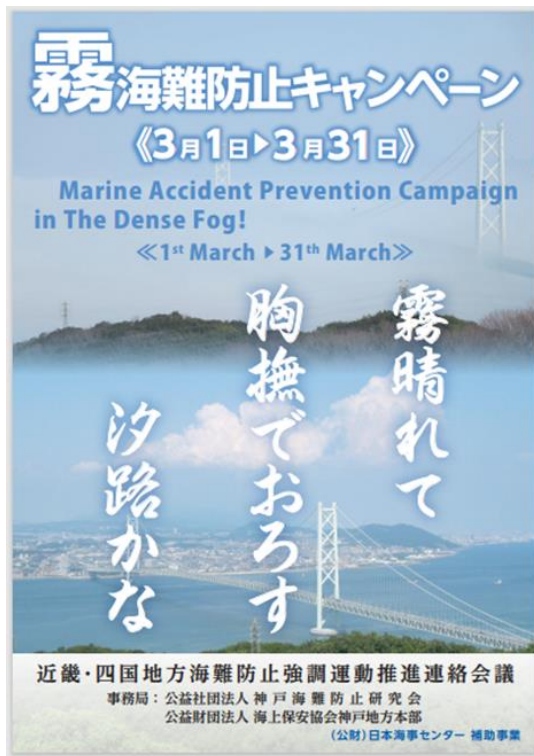
① 海難防止強調運動の実施

周知啓発用グッズ及びリーフレット等を作成し、近畿・四国地方海難防止強調運動推進連絡会議構成員等に配布するなどして、海難防止強調運動を展開した。

グッズ等配付



リーフレット



② 講習会の開催

毎月1回（6，8，12月を除く）、会員及び一般市民を対象に月例会を称する海難防止等に係る講習会を開催した。



③ 海難に関する事項を研究

大阪湾における台風等来襲時の港外避泊の安全に関する調査研究等を実施するとともに、令和元年度から令和3年度までの走錨海難防止に関する研究の成果物として、周知啓発リーフレットを作成した。

錨泊限界風速シミュレーション実験結果

錨泊方法	船種	アンカー形式	風の条件		
			風の力	風+波流 (0.5倍による積算波流)	風+波流+潮流
早碇泊	貨物船 299 GT	J15-A型	20.0m/sec(20) 436.5	20.0m/sec(20) 274.5	20.0m/sec(20) 218.0
		J15-B型	20.0m/sec(20) 251.5	20.0m/sec(20) 209.5	20.0m/sec(20) 43.0
		J15-C型	13.3m/sec(25) 456.5	13.3m/sec(25) 173.0	13.3m/sec(25) 119.0
	セメント船 3,178 GT	J15-A型	16.7m/sec(25) 208.5	16.7m/sec(25) 208.5	16.7m/sec(25) 208.5
		J15-B型	16.7m/sec(25) 208.5	16.7m/sec(25) 208.5	16.7m/sec(25) 208.5
		J15-C型	16.7m/sec(25) 208.5	16.7m/sec(25) 208.5	16.7m/sec(25) 208.5
カーブリー 12,439 GT	J15-A型	20.0m/sec(20) 292.5	20.0m/sec(20) 139.0	20.0m/sec(20) 72.5	
	J15-B型	20.0m/sec(20) 292.5	20.0m/sec(20) 139.0	20.0m/sec(20) 72.5	
	DA-1型	20.0m/sec(20) 292.5	20.0m/sec(20) 139.0	20.0m/sec(20) 72.5	
遅碇泊	貨物船	J15-A型	20.0m/sec(20) 432.5	20.0m/sec(20) 274.5	20.0m/sec(20) 218.0
		J15-B型	20.0m/sec(20) 251.5	20.0m/sec(20) 209.5	20.0m/sec(20) 43.0
		J15-C型	13.3m/sec(25) 456.5	13.3m/sec(25) 173.0	13.3m/sec(25) 119.0
	セメント船	J15-A型	16.7m/sec(25) 147.5	16.7m/sec(25) 147.5	16.7m/sec(25) 147.5
		J15-B型	16.7m/sec(25) 147.5	16.7m/sec(25) 147.5	16.7m/sec(25) 147.5
		J15-C型	16.7m/sec(25) 147.5	16.7m/sec(25) 147.5	16.7m/sec(25) 147.5
カーブリー	J15-A型	20.0m/sec(20) 278.5	20.0m/sec(20) 139.0	20.0m/sec(20) 72.5	
	J15-B型	20.0m/sec(20) 278.5	20.0m/sec(20) 139.0	20.0m/sec(20) 72.5	
	DA-1型	20.0m/sec(20) 278.5	20.0m/sec(20) 139.0	20.0m/sec(20) 72.5	
遅碇泊	セメント船	J15-A型	16.7m/sec(25) 147.5	-	-
		J15-B型	16.7m/sec(25) 147.5	-	-
		DA-1型	16.7m/sec(25) 147.5	-	-

注：表中の各セル内の数値については、上段は平均風速（最大瞬間風速）、下段は実験開始から定速までの秒数。「○」は30秒間定速となったことを示す。表中の「○」は試験は、船の向き、アンカー形式別に最も低い風速が得られた場合を示す。

大阪湾における台風等来襲時の走錨海難を防ぐために

9月4日09時

9月4日09時

平成30年9月4日0900の気圧配置図と台風時の気象衛星画像：出典 気象庁

平成31年以降、台風等の来襲に伴う避泊に関する制度が変更されています
平成31年1月～関空周辺3海里の海域における航行の制限
令和2年3月～神戸空港周辺、堺泉北港棧橋周辺3海里における錨泊自粛
令和3年7月～大阪湾・紀伊水道、瀬戸内海中西部海域の湾外避難等

台風関連情報等の入手先一覧

海の安全情報（海上保安庁） https://www6.kaiho.mlit.go.jp/ 全国の海上安全情報や海上気象情報などが入手できます
海上保安庁走錨海難防止ポータルサイト https://www.kaiho.mlit.go.jp/mission/kaiyoukoutsu/soubu 走錨防止に役立つ情報が入手できます
大阪湾海上交通センタ https://www6.kaiho.mlit.go.jp/osakawa 大阪湾や播磨灘、紀伊水道の錨泊船などの情報が入手できます
気象庁防災情報 https://www.jma.go.jp/jma/menu/menuflash.htm 台風や気象警報などの情報が入手できます
国土交通省海事局走錨リスク判定システム（愛称：i艦） データ入力により、自船のリスクが判定できます https://cloud.nmri.go.jp/apps/ikarine/
海しる（海洋状況表示システム） 漁業権漁場などの情報が入手できます http://www.msi.go.jp/msi/hta/mhgm1?Lang=

大阪湾における台風等来襲時の走錨海難の防止に関する調査研究作成
公益社団法人神戸海難防止研究会 R.L <http://kobkaihoukou.or.jp>
電話 078-242-2025 FAX 078-242-2027

錨の把舵性能実験結果

令和2年9月8日から3日間、大阪湾の3地点（詳細位置は裏面の①、②、③）において、重量50kgの3種類の錨（右写真参照）を使用して実験を行った。

アンカー形式	各地点における把舵係数の平均値	一般的に知られている把舵係数	
J15-A型	地点①	4.9	3
	地点②	4.9	
	地点③	5.3	
	地点④	12.0	
J15-B型	地点①	11.2	10
	地点②	14.4	
	地点③	18.2	
	地点④	18.3	
DA-1型	地点①	16.7	5~8
	地点②	16.7	
	地点③	16.7	

注：一般的に知られている把舵係数として、J15-A型及びJ15-B型については船舶通商（本誌第2巻 2009）に掲載の調査が従ったときの値、DA-1型についてはメーカーが公表している数値が平均値の値を記載した。